

2. 大会日程／競技スケジュール

※ 競技スケジュールはあくまで予定であり、競技の進行状況により前後します。オンタイム進行を基本としますが、進行が早まった場合 20 分までは繰り上げますので、スクリーン表示およびアナウンスに注意してください。

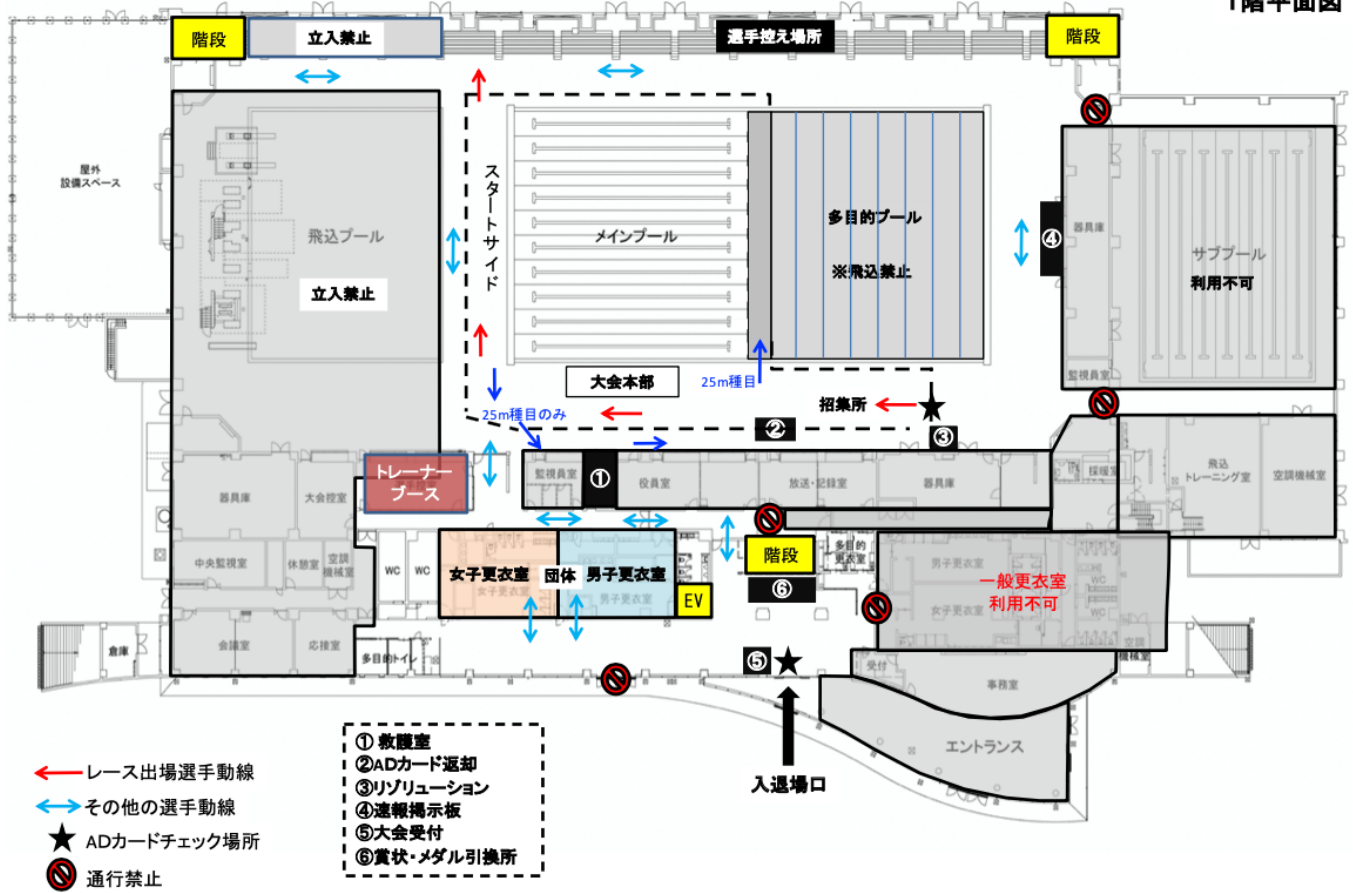
駐車場開門時間	7 : 00
選手・責任者入場開始	8 : 15
応援者・付添者入場開始	8 : 45
メインプールアップ	8 : 15 ~ 9 : 15
公式スタート練習	8 : 45 ~ 9 : 15

4 月 5 日 (日)						
No	種 目	競技予定	No	種 目	競技予定	
1	女子 200m個人メドレー	9 : 30	20	女子 100m自由形	12 : 24	
2	男子 200m個人メドレー	9 : 40	21	男子 100m自由形	12 : 31	
3	女子 200m自由形	9 : 52	22	女子 100m背泳ぎ	12 : 38	
4	男子 200m自由形	10 : 01	23	男子 100m背泳ぎ	12 : 44	
5	女子 4×25mメドレーリレー	10 : 08	24	女子 100m平泳ぎ	12 : 49	
6	男子 4×25mメドレーリレー	10 : 12	25	男子 100m平泳ぎ	12 : 57	
	休憩10分		26	女子 100mバタフライ	13 : 02	
7	女子 25m自由形	10 : 25	27	男子 100mバタフライ	13 : 05	
8	男子 25m自由形	10 : 30		休憩12分		
9	女子 25m背泳ぎ	10 : 33	28	混合 4×50mフリーリレー	13 : 20	
10	男子 25m背泳ぎ	10 : 37	29	女子 50m自由形	13 : 23	
11	女子 25m平泳ぎ	10 : 41	30	男子 50m自由形	13 : 29	
12	男子 25m平泳ぎ	10 : 45	31	女子 50m背泳ぎ	13 : 36	
13	女子 25mバタフライ	10 : 47	32	男子 50m背泳ぎ	13 : 40	
14	男子 25mバタフライ	10 : 50	33	女子 50m平泳ぎ	13 : 46	
15	混合 4×50mメドレーリレー	10 : 53	34	男子 50m平泳ぎ	13 : 53	
16	女子 4×200mフリーリレー	10 : 58	35	女子 50mバタフライ	13 : 57	
17	男子 4×200mフリーリレー	11 : 13	36	男子 50mバタフライ	14 : 00	
	休憩46分			休憩15分 (大崎杯表彰)		
18	女子 100m個人メドレー	12 : 10	37	女子 4×25mフリーリレー	14 : 04	
19	男子 100m個人メドレー	12 : 16	38	男子 4×25mフリーリレー	14 : 07	
				競技終了	14 : 10	

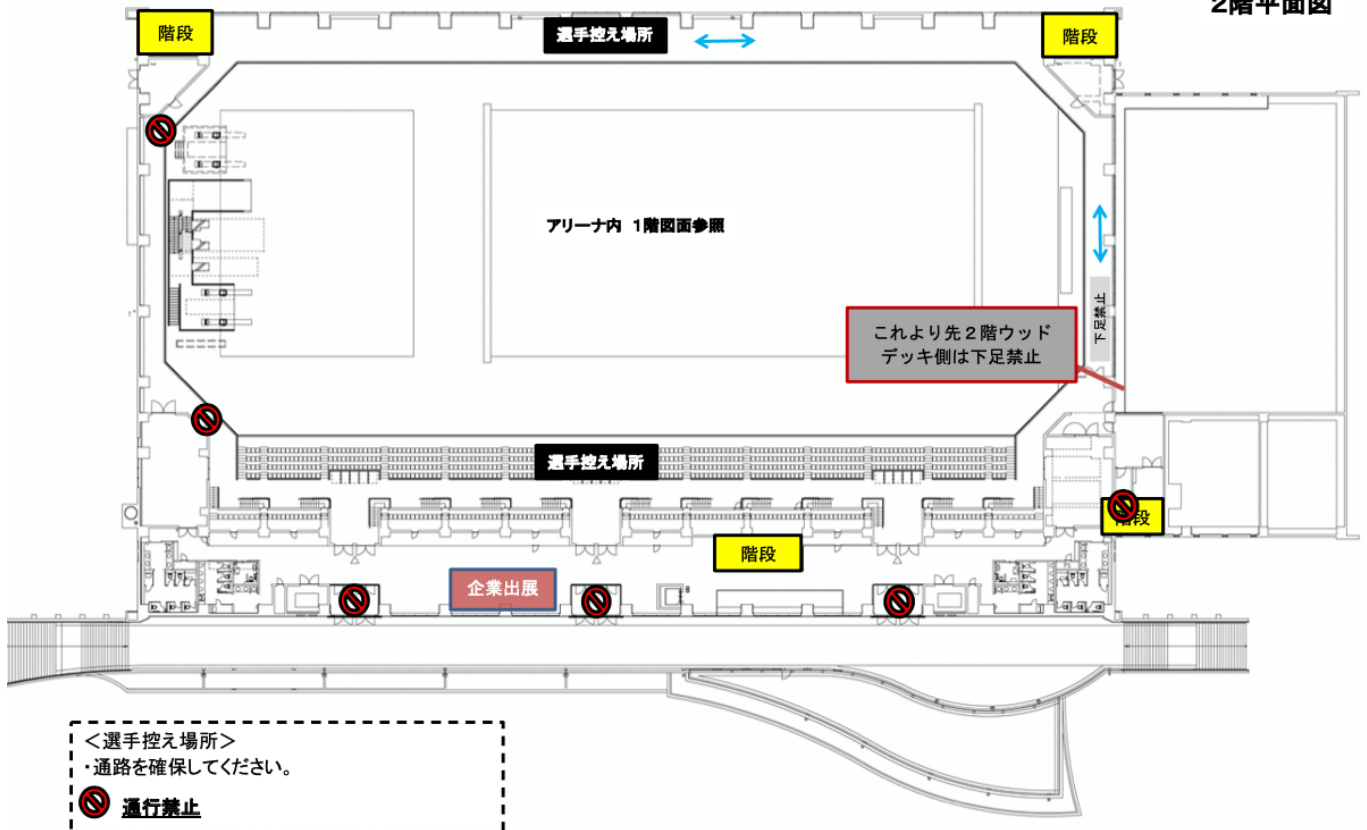
リレーオーダー変更届 ※提出先はリゾリューション					
No	種 目	締切時間	No	種 目	締切時間
5	女子 4×25mメドレーリレー	9 : 00	17	男子 4×200mフリーリレー	9 : 00
6	男子 4×25mメドレーリレー	9 : 00	28	混合 4×50mフリーリレー	12 : 00
15	混合 4×50mメドレーリレー	9 : 00	37	女子 4×25mフリーリレー	12 : 00
16	女子 4×200mフリーリレー	9 : 00	38	男子 4×25mフリーリレー	12 : 00

3. 会場案内図

1階平面図



2階平面図



4. ADカード

- (1) ADカードは当日、受付で配布します。 チーム責任者は受付にて受け取り後、必ず各選手にお渡しください。参加選手はADカード(1人1枚)を必ずお受け取りください。ADカードは参加選手であることを証明する大切なものです。入場、招集受付、賞状受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- (2) 「ADカード」を紛失した場合は大会受付にて再発行を受けてください。再発行料として500円が必要です。
- (3) 各チームへ「引率責任者ADカード」を1枚発行します。プールエリアへの入場、抗議の提出は引率責任者ADカードをお持ちの方に限ります。なお、引率責任者ADカードの再発行は行えませんので紛失等にはご注意ください。
※ 引率責任者は、18歳以上のチーム関係者に限ります。競技会当日に主催者とチームの窓口となる方としてください。
- (4) エントリー時に介助者の申請のあったチームには「介助者ADカード」を発行します。障がいをお持ちの方などの介助者としてプールエリアまで同行できるのは介助者ADカードをお持ちの方に限ります。なお、介助者ADカードの再発行は行えませんので紛失等にはご注意ください。
※ エントリー時に介助者の申請をお忘れの方は、3月27日(金)までにメールにて介助の理由を添えて石川県水泳協会宛に連絡してください。それ以降は受け付けできません。
- (5) 応援者・付添者・観覧者の入場受付はありません。2階観覧席への入場は8:45以降随時可能です(観覧席へのみ入場可能です。プールエリアには入場できません)。

5. 競技方法

- (1) 本大会は、一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。
- (2) 組み分けは、男女別(混合リレーを除く。)で、原則として年齢区分別に高年齢から低年齢へ、エントリータイムの遅い順に行います。
- (3) バックプレート付スタート台及びバックストロークレッジを使用します。バックプレート及びバックストロークレッジの調整は、レーンに入った後、速やかに行ってください。
また、バックストロークレッジを使用しない場合は、折返監察員に申し出てください。
- (4) メインプールの水深は1.6mです。各レーンへの水深台の設置はありませんのでご注意ください。

< 水着の規定 >

- (1) 一般社団法人日本マスターズ水泳協会が公表している水着規定(水着の取り扱いについて)に準じます。マスターズ水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。
- (2) 日本新記録・世界新記録の公認には、国際水泳連盟(WORLD AQUATICS、旧FINA)承認水着の着用が必要です。
- (3) ネックレス、ブレスレットおよび鼻栓は使用・着用できますが、パワーバンドと判断されるもの(ファイテンやパワーバランス)は使用・着用できません。また、デザイン等で危険が想定される装飾品(石が付いているものなど)については安全上、使用を控えてください。

< スタート >

- (1) マスターズ水泳では背泳ぎ以外の種目は、①スタート台上、②プールデッキ、③水中から、スタートすることができます。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全上の理由により、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (2) 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並んでください。折返監察員による名前の確認は行いませんので、間違いのないようにレーンへお入りください。

※ 荷物について(競技終了後の荷物の取り違えにご注意ください。)

- ① 個人種目:50m以上
○ 各レーンに設置されている脱衣カゴへ入れてください。
- ② 個人種目:25m
○ ADカードのみで招集へお越しください。

- 招集受付後、競技役員の指示に従いADカードを指定のカゴに入れてください。競技終了後、本部席後ろを通り、ADカードを受け取ってください。
- ③ 4×25mのリレー種目
 - 第1・3泳者：荷物は各レーンに設置されている脱衣カゴへ入れてください。
 - 第2・4泳者：招集所内で荷物をまとめ、第1・第3泳者へ預けてください。終了後は、脱衣カゴよりチームの荷物をお取りください。

< プールからの退水方法 >

- (1) ゴールタッチ後、競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意しながら、自レーンまたは横から退水してください。
- (2) 横から退水する場合、1～4レーンの泳者は0レーン側、5～8レーンの泳者は9レーン側へ移動して退水してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。

6. ウォーミングアップ

大会期間中のウォーミングアップ時間は下表のとおりです。

	ウォーミングアップ	公式スタート練習
メインプール	8:15 ~ 9:15 0～4レーン：男性専用 5～9レーン：女性専用 ダッシュ専用：0・9レーン	8:45 ~ 9:15 1～8レーン ※公式スタート練習時は0・9レーンは通常アップレーンとします
多目的プール	8:15 ~ 競技終了 1～3レーン：男性専用 4レーン：男女共用 5～7レーン：女性専用	
サブプール	使用できません	
ダイビングプール	使用できません	

- ※ 安全上、パドル・フィン・シュノーケル等の用具の使用は禁止します。
- ※ ダッシュレーン及び公式スタート練習は、スタート側からの一方通行とします。指定レーン変更の場合は、当日通告より発表します。なお、飛び込みにな慣れない方が公式スタート練習で初めて飛び込み練習をすることはおやめください。

7. 招 集

- (1) 招集は多目的プール横にて行います。ADカードをお持ちのうえ、お越しください。
- (2) 招集待機場所へは自身の出場する種目・組の 4組前まで (25m種目は6組前まで) を目安にお越しください。混雑を避けるため、指定組数より早く待機場所へ集まることはお控えください。200m個人メドレーの招集は 9:15 に開始します。
- (3) 招集では、以下の手順で受付をします。
 - ① 「種目名・組・選手名」がスクリーンに表示されます。
 - ② 自身の出場する組が表示されたら直ちに招集員にADカードを提示して出場チェックを受けてください。
 - ③ 水着の確認を受けて、指示に従い並んでください。
 ※ 組・レーンを間違えて泳いだ場合は失格となりますので、忘れないようにご注意ください。
- (4) 出場チェックを済ませていない場合はいかなる理由であれ棄権となり、出場ができません。
- (5) 25m種目出場者が 招集に持ち込めるのはADカードのみです。衣類は必ず脱いでからお越しください。

8. リレー種目

- (1) リレーオーダーを変更するリレー出場チームは、競技当日に引率責任者またはリレーチームの代表者が、締切時間までにリゾリ्यूションへ「リレーオーダー変更届」をご提出ください。
 ※ 変更は、締切時間内に1回のみとなります。締切後の変更は認められません。
 ※ 種目、年齢区分の変更はできません。
 ※ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず1人1回しか出場できません。
- (2) 招集所へは、「ADカード」をお持ちのうえ4名揃ってご集合ください。4名揃わないと招集を受けることができません。
- (3) 第2泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、「10. 申告」に従い、リゾリ्यूションへご申告ください。

9. 表彰・記録

- (1) 出場選手全員に参加賞を授与します。大会期間中に大会受付にてADカードを提示し、チームごとにお受け取りください。その際、予約プログラムもお渡しします。
- (2) 公認された記録は、(一社)日本マスターズ水泳協会ホームページに会員ログインし、チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。
- (3) 各種目・各年齢区分の個人種目1~8位、リレー種目1~3位に賞状を授与します。ランキング発表後、大会受付横にてADカードを提示してお受け取りください。
- (4) マスターズ水泳日本新記録及び世界新記録樹立者には、プールサイドにて表彰式を行い、日本新記録証並びに世界新記録証及び記念品を授与します。表彰時間は、新記録樹立後に競技役員よりご案内します。
- (5) 日本新記録・世界新記録樹立者は泳者の生年月日を証明する書類*のコピーが必要になりますのでご用意ください。なお、過去に日本新記録・世界新記録を樹立し、(一社)日本マスターズ水泳協会へ提出履歴のある方は不要です。
 ※ 世界新記録：パスポート、住民票（3か月以内のもの）
 ※ 日本新記録：パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票（3か月以内のもの）

10. 申告／異議申し立て

< 申告 >

以下に該当する方は、出場種目開始予定時間の1時間前までにリゾリ्यूションへ申告してください。
お申し込み時に申告された方で、当日再確認の連絡を受けている方もリゾリ्यूションへお越しください。

- (1) テープ等をされる方
 提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です。 >
 ※ 怪我によって必要な場合、審判長の許可があれば1本または2本の手の指、足の指へのテープが認められます。必要な場合は必ず申告してください。
 ※ その他のテープ等は、競技規則上認められません。やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でお越しください（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません。）。
- (2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方
 提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です。 >
 ※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。
- (3) 出場に介助もしくは補助具（車椅子・杖等）の使用が必要な方
 提出書類：出場申告用紙
 ※ チームにて介助者の対応をしてください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません（スタート台上に上がる際に補助をすること、一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先して介助してください。
 ※ 補助具の移動を競技役員が行うことはできません。必要な場合は、介助者を帯同してください。
- (4) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
 提出書類：出場申告用紙
 ※ 申告せずに水中からスタートした場合は失格となります。

※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界新記録の公認はされません。挑戦するチームの第2泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。

- (5) 世界記録挑戦時にレース中の挑戦コールを希望する方およびチーム
提出書類：世界記録申請用紙

< 異議申し立て（抗議） >

異議申し立ては、チームの責任者が行ってください。選手本人からの申し立ては受け付けられません。競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のあるときはそのランキング発表後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料50,000円を添えてリゾリューションにご提出ください。抗議書の内容を審判長ならびに大会総務で裁定します。抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等は、審議の資料として採用できません。

その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、リゾリューションにお申し出ください。

11. 施設使用上の注意

- (1) プールエリアは下足禁止です。また、2階ウッドデッキエリアも下足禁止です。
- (2) 会場内の動線・使用禁止エリアなどのルールを守ってご利用ください。
- (3) ごみは各自でお持ち帰りください。
- (4) 会場内での盗難等については一切責任を負えません。
- (5) 下記のことは禁止します。
 - ① 火気の使用
 - ② 喫煙（公園敷地内すべてが禁煙となります。）
 - ③ 会場内外でのテープ類、くぎ、画びょう等の使用
 - ④ ビン類、カン類、アルコール類およびチューインガム等の会場内への持ち込み
 - ⑤ 会場内電源を使用しての電気機器の充電・使用

< 観覧席・控え場所の利用について >

- (1) 観覧席・ウッドデッキは譲り合ってご利用ください。場所取り（イスの確保）は禁止とします。
- (2) チーム旗の掲出は可能です。
- (3) 控え場所の敷物可能エリアは各チームで譲り合ってご利用ください。その際、非常口や動線等の確保にご協力ください。

< 更衣室の利用について >

- (1) 更衣は必ず団体更衣室で行い、更衣後は速やかにご退室をお願いします。一般更衣室は使用できません。譲り合ってご使用をお願いします。
- (2) 更衣後の荷物は更衣室内に置かず、各自またはチームで管理してください。長時間置かれている荷物は競技役員が撤去します。
- (3) 1名での参加などやむを得ない場合に限り、更衣室内のロッカーを有料（1,000円/1回）で貸し出します。希望者は別紙「有料ロッカー使用申込書」を確認・記入のうえ、大会受付にてお手続きください。ロッカーの数には限りがあるため使用できない場合があることを了承ください。

12. 健康管理

- (1) 大会期間中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。水分不足には特に注意し、こまめに水分補給をしてください。
- (2) 会場内で体調不良や怪我をした場合は、医務室・救護席にて応急処置を行います。
- (3) 当日、自身の体調に不安を感じたときには来場をお控えください。到着後に体調に不安を感じることがないように、来場前の判断は慎重をお願いします。
- (4) 別紙「マスタース水泳キーワード9」「レース前の安全確認」は必ず選手全員が確認ください。

(5) 大会中、医師により出場停止を勧告された場合は、その指示に従ってください。

13. トレーナーブース

- (1) 本大会では日本水泳トレーナー会議のトレーナーブースを設置します。大会に出場される選手の方は無料でご利用いただくことができます。
- (2) 設置場所、利用方法については、別紙案内をご確認ください、

14. 企業出展

- (1) 本大会では株式会社センゴクジャパン様の水泳用品販売ブースを設置します（2F ロビー）。是非、ご利用ください。

15. その他

- (1) お帰りの際は忘れ物のないようにご注意ください。**競技終了後に残った忘れ物は廃棄処分します。**
- (2) お申し込み時に申告の大会当日緊急時の連絡先（選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号）は、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者（引率責任者）も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ① 責任者が会場へ同行される場合
出場者全員の緊急時の連絡先を把握しお持ちください。
 - ② 責任者が会場へ同行されない場合
大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるようご準備ください。
- (3) 会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (4) 社会情勢及び天変地異等の不可抗力により中止となった場合、一切の返金はありません。
- (5) 個人情報及び肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報及び肖像の取り扱いについては以下のとおりです。
 - ① 個人情報
 - ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・ 競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。
 - ② 肖像
 - ・ 大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
 - ・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
 - ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は主催者ならびに主管団体に帰属します。
- (6) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の WEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場内 BGM をそのまま使用して公開すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。なお、撮影許可は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。また、観覧席での撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合や撮影した映像の提出を求められた場合はその指示に従ってください。プールサイドでの撮影は禁止とします。不審な人物を確認した場合は、競技役員へお知らせください。